

令和7年第4回伊奈町議会（定例会）

一般質問一覧表

発言順	質問議員	質問事項	質問要旨
1	藤原義春 一問一答方式	1 伊奈町版スーパー・シティプロジェクトについて	1 志久駅周辺のにぎわい拠点づくりは怎么样了。
			2 空き家・空き店舗の活用は怎么样了。
			3 電動シェアサイクル等のスマートモビリティの導入は怎么样了。
			4 全体として、スーパー・シティプロジェクトの進行状況は怎么样了。
		2 下水道事業の包括的民間委託について	1 現在の下水道事業の課題は何か。
			2 管渠点検、施設運転管理、清掃、緊急対応などで、民間に委託できる業務はあるか。
3 コスト削減、業務効率化、サービス向上、技術継承など、民間委託による効果が期待できるか。			
2	大沢淳 一問一答方式	1 地域経済の発展と建設労働者の労働条件改善のために	1 建設労働者をめぐる現状と課題は。
			2 公契約条例をはじめとした公契約制度の調査研究の成果と展望は。
			3 小規模契約希望者登録制度による過去5年間の発注状況と発注数増加に向けた課題は。
			4 商工会が実施する住宅リフォーム助成制度の過去5年間の執行状況と拡充に向けて。
	2 新庁舎はあらゆる障害に配慮した設計・仕様に	1 新庁舎が社会モデルの理念に基づき、障害のある方をはじめ誰もが利用しやすい設計となっているか、その内容と今後の反映は。	
		3 工事現場等の仮囲いの規制について	1 他自治体での仮囲いに関する規制・指導の状況と伊奈町での現状は。
2 仮囲いによって内部が見えず不安が広がっている現状を踏まえ、透視部分の設置や高さの見直しなど、安心につながる対策を。			
3	大野興一 一問一答方式	1 子どもの自殺防止について	1 厚生労働省によると、2024年の自殺者数2万320人。前年比7%減であるが、小中高校生の自殺は529人。前年比3%増えて、過去最多となった。伊奈町の小中学校の過去5年間の自殺、自殺未遂者は。
			2 自殺防止教育は。
			3 改正自殺対策基本法をどのようにとらえているか。
		2 ゴミ分別アプリの多言語化の強化を	1 外国人がゴミ出しのことで地域住民とトラブルが起きている。ゴミ分別アプリの活用は。
			2 6カ国語対応のアプリがあるが、多言語化はできないか。

3	大野興一	2 ゴミ分別アプリの多言語化の強化を	3 広報などでの周知は。
		3 高齢者・障がい者の投票支援	1 高齢者・障がい者の投票支援は。
			2 高齢者・障がい者の投票率は。
			3 高齢者・障がい者の投票にタクシー券の配布は。
			4 国・県の財政的支援はないのか。
			5 高齢者・障がい者の投票を支援することを周知しているか。
4	戸張光枝 一問一答方式	1 活字文化を守り、町の未来を守り、人の尊厳を守る	1 デジタル化の進展による思考力や記憶力、コミュニケーション能力の低下といった弊害について、町としてどのように認識しているか。
			2 愛知県豊明市の「スマートフォン等の適正使用の推進に関する条例」について、町としてどのように評価し、参考にできる取組であると考えているか。
			3 「第6次学校図書館図書整備等5か年計画」に基づく町立小・中学校への新聞配備の現状と、国の地方交付税で小学校2紙、中学校3紙、高校5紙分の配備に向け、地方財政措置されているが適正に活用されているか。
			4 新聞を題材とした「読む・書く・考える」活動を活用し、高齢者の認知症予防事業を公的施設で実施することについて、町の見解は。
			5 町内の民間事業者と連携し、新聞を活用した「脳トレ」や「認知症予防セミナー」を展開するなど、実践的な取組を推進する考えはあるか。
	2 助産師が提供する産後ケアに見合った委託料の適正化と持続可能な事業展開を	1 訪問型と宿泊型利用について直近の利用実績と、利用者の声をどのように事業改善に反映しているか、具体的な取組は。	
		2 助産師が提供する産後ケアについて、現行の委託料はどのような基準で設定されているか。また、県内自治体との比較は。	
		3 現場の実態や物価・人件費の上昇を踏まえ、今後、委託料の見直しを検討する考えは。	
		4 助産師の確保・育成や産後ケアの質を維持・向上させるために、町としてどのような支援策を講じていくのか。	
	3 住民の安心・安全確保及び負担軽減を図るためのハチ・害虫・害獣駆除支援制度の導入を	1 町として、過去3年間におけるハチ・害虫・害獣に関する相談・依頼の実績件数について、年度別内訳は。	
		2 住民が専門業者へ駆除を依頼した際の費用の実態について把握は。	
		3 県内自治体の補助制度の現況は。	
		4 制度導入を検討する際、町として見込まれる概算費用はどの程度か。	

5	五味雅美 一問一答方式	1 放課後児童クラブの指定管理者制度の検証を	1 指定管理者制度導入時の概要や要求水準と照らして、現状はどうか。
			2 指定管理者の専門性は、生かされているか。
			3 保護者や支援員の評価はどうか。
			4 統括責任者など、配属されているスタッフはどのような資格、経験のある人か。
			5 調整会議の開催状況、及び議題とその取組み状況はどうか。
			6 町職員の関わりはどうか。
			7 支援員の人数と質は充足されているのか。
			8 夏休み等の弁当の利用状況はどうか。
	2 氏名の読み方は個人の権利として尊重を	1 戸籍に振り仮名を記載する必要性は何か。	
		2 「通知書」で違いは出ているか。出ていればその原因は何か。	
		3 振り仮名は「一般的に認められているものでなければならない」とされているが、その基準は何か。	
		4 「一般的な読み方」であることを証明する必要があるのはどのような場合か。またどのようなものによって証明するのか。	
		5 日本語は多様で、一般的には読めない氏名があるのは当然のことであり、一般的とすることに無理があるのではないか。	
	3 農薬散布の安全の確保を	1 農薬の空中散布を行なったが、散布する薬品の種類、方法、効果はどのようなものだったか。	
		2 農薬が人に与えることへの安全配慮はどうだったか。	
6	山野智彦 一問一答方式	1 町のコメ減反の推移と今後について	1 過去10年、20年、30年前と比較した、町内のコメ生産量の推移は。
			2 コメ減反の過程での町担当課の果たしている役割は。
			3 今後コメ増産に向かう場合の課題点は。
			4 町はコメの流通、販路の拡大、海外輸出販売の側面支援を。
	2 外国人も住みよい町とするための諸伝達の状況と改善	1 町内外国人の居住区分ごとの人数と合計人数は。	
		2 税金や社会保険、その他各種行政の制度等はどのように伝えられているか。	
		3 ごみ出しや早朝深夜の騒音抑止等、一般的な生活ルールはどう伝えられているか。	
		4 外国人も気持ちよく居住できるようにする上での課題点は何か。	

6	山野智彦	3 町内の美観向上、美化活動の条例制定を	1 ごみ出しルール（場所、分別、時間等）違反への対応は。
			2 環境低下を招いている土地に関する空家、草木放置、ごみ屋敷、乱雑な使用等や苦情の多い野良猫への対策は。
			3 町内の美化は、人口維持、人口増加への好影響もあると思うが見解は。
			4 迅速な行政代執行や費用回収の制度、罰則（過料）等も盛り込んだ伊奈町美化条例の制定を。
		4 医療保険料・介護保険料の引き上げ限界について	1 医療および介護の平均保険料の10年前、20年前、30年前との比較推移は。
			2 「算数的」な引上げは限界にきている。町としての対策は。
			3 保険料の元となっている諸事業、諸経費での削減実績、削減予定は。
			4 構造的な改革が必要。町でできることは何か。
7	木俣美千代 一問一答方式	1 予防医療「病気は治すから防ぐ」へ	1 町の乳がん検診の受診率は。
			2 エコー検診助成の町の見解は。
		2 商品中古軽自動車等（種別割）に対する課税免除の推進を	1 県内で課税免除を行っている自治体は。
			2 商品であって使用しない軽自動車等に係る軽自動車税（種別割）の課税免除を推進すべきと考えますが町の見解は。
		3 防災の観点から見た狭隘道路の拡幅整備について	1 町として狭隘道路の位置付けは。
			2 整備が進まない主な原因は。
			3 火災や地震などの災害時に備え、防災の観点から今後どのように整備を促進していくのか。
		4 有事の際の透析患者の安全確保を	1 有事の時の透析患者のリスクの認識は。
			2 有事において透析施設に対して水や電気の優先供給の体制や協定は。
			3 透析患者対応マニュアルの策定の見解は。
			4 有事の時、透析患者が安全に治療を受ける体制を確保するための町の支援は。
		8	川内雅人 一問一答方式
2 都市公園などの除草を住民が行うことの是非は。			
3 雑草が繁茂する公園としない公園で、土壌構成上の違いはあるか。			
4 町制施行記念公園第一球場の排水改善は。			

9	栗原恵子 一問一答方式	1 伊奈町役場のDXの現状と今後の進展について	1 伊奈町役場におけるDXの現状をどのように認識しているか。
			2 「デジタルを活用した職場文化・業務モデルの変革」という観点から、これまでの具体的な取組や成果、さらに今後見込まれる効果についてどのように考えているか。
			3 新庁舎での業務開始を見据え、現在どのような形でペーパーレス化の取組を進めているか。また、現状と今後の見通しについてどの程度まで到達していると認識しているか。
			4 本町職員の資格取得支援や研修制度など、町としてどのような支援体制があるのか。また、検討しているものはどのようなものがあるのか。
			5 本町職員に対する今後のIT人材育成方針は。
		2 学校・家庭・地域の連携・協働と家庭・地域の教育力の向上について	1 各小中学校における地域との連携の現状と成果をどのように評価しているか。
	2 家庭教育講座・学級の実施状況と参加促進に向けた課題は何か。		
	3 地域講師やボランティア人材の高齢化に対し、担い手確保・育成をどう進めるのか。		
	4 学校運営協議会の質的向上に向けた町教育委員会の支援や研修の現状はどうか。		
	5 地域学校協働活動の普及・啓発に向けて、町としてどのような体制を整えているか。		
	6 学校運営協議会を核とした地域教育を町全体で共有する仕組みは検討しているか。		
	10	武藤倫雄 一問一答方式	1 「空家等対策の推進に関する特別措置法」改正後の町の対応について
2 空家等対策協議会の委員構成と選定理由はどうか。			
3 「伊奈町空家等対策計画」策定以降の町の対応の変化はどうか。			
4 今後の町の方針はどうか。			
2 こども性暴力防止法（日本版DBS）の施行準備について		1 過去に町職員及び町立小中学校の教職員が性暴力や性的な不適切行為で懲戒となった事例はあるか。	
		2 こども性暴力防止の担当課はどこか。	
		3 未然防止の環境づくりと早期発見のための仕組みづくりにどう取り組むのか。	
		4 日本版DBSの調査対象とする町職員の範囲はどうか。	
		5 町内の認定対象事業者への対応はどうか。	
11	富井篤弥 一問一答方式	1 子どもや若者の「学ぶ努力」、「学んだ努力」に支援を	1 町における奨学金制度や、奨学金の返済支援制度の状況は。
			2 通学定期券の購入補助について、町の考えを伺う。

11	富井篤弥	1 子どもや若者の「学ぶ努力」、「学んだ努力」に支援を	3 町在住の若者に対し、一定の条件を満たしたうえで奨学金の返還支援を行う考えは。
		2 町の広報のあり方について	1 「広報いな」の発行目的と役割について伺う。
			2 行政掲示板による広報の効果について町の見解は。
			3 行政掲示板の設置箇所の見直しや設備の更新など、今後の方針について伺う。
3 ネーミングライツの効果的な導入を	1 町におけるネーミングライツ導入の検討や取り組み状況は。		
		2 町道におけるネーミングライツ導入について、町の考えを伺う。	
4 町でも新たな官民連携手法の効果的活用を	1 成果連動型民間委託契約方式（PFS）について、町の見解と認識を伺う。		
12	仲島雄大 一問一答方式	1 中学校における自転車通学許可基準と安全対策の見直しについて	1 令和6年度における町立中学校の自転車通学者数を学校別に伺う。
			2 少子化の影響による通学範囲の拡大をどのように捉え、どのような対応を検討しているのか伺う。
			3 気候変動などにより、登下校環境が大きく変化している現状をどう認識しているのか伺う。
		2 難病当事者の就労促進と町職員採用の多様化について	1 過去3年間の職員採用数、年齢層別および理由別退職者数、さらに採用試験応募倍率の推移を伺う。
			2 過去3年間の通院配慮、時差出勤、短時間勤務等の運用実績を伺う。
			3 令和9年以降に予定されている法定雇用率制度改正を見据え、難病や慢性疾患を抱える方々の雇用促進について、町の基本方針を伺う。
13	高橋まゆみ 一問一答方式	1 伊奈中学校の設備等の経年劣化の現状と課題について	1 建設経過年数と過去の改修履歴を伺う。
			2 伊奈中学校体育館の剥がれた天井とコウモリ侵入について、対策と見解は。
			3 長期休暇中、トイレ水洗に支障が起こる事案について、原因と対策を伺う。
			4 浄化槽の種類・管理体制・年間の維持管理費・設置年数を伺う。
			5 下水道整備についての見解を伺う。
			6 西側入口から校舎裏を通り正門へ向かう通路について、舗装が崩れ足元が悪くなっているが、生徒をはじめ関係者の通行に支障はないか。
			7 歩行困難者のためにも歩行路の整備が望ましいと思われるが、見解を伺う。

13	高橋まゆみ	1 伊奈中学校の設備等の経年劣化の現状と課題について	8 飲食店側の門扉がない入口について、防犯上危険と思われるが町の見解は。
			9 凶悪侵入犯罪を想定した防犯対策や訓練の実施状況はどうか。
14	佐藤弘一 一問一答方式	1 町の行政サービス（窓口対応等）の在り方について	1 伊奈町における窓口対応等の住民ニーズの把握、分析をしているか。
			2 住民に対する伊奈町の行政サービスについて、改めて町当局に現状認識を伺う。
			3 北本市の取組についてどう評価するか。
			4 それらを踏まえて、今後伊奈町としてどうあるべきか。
			5 新庁舎オープンは絶好のタイミング。住民サービス向上に向けた取組をスタートさせるべき。
		2 伊奈町内での交通死亡事故の発生とその対策について	1 令和7年10月に町内で発生した交通死亡事故の状況は。
2 交通死亡事故発生後の町の対応は。			
3 痛ましい事故を教訓に今後の交通安全対策についての考えを伺う。			
15	青木久男 一問一答方式	1 老人福祉センター入浴施設での安心・安全対策を求めて	1 入浴施設から基準値を越えるレジオネラ属菌が検出された（令和7年11月）ことについて状況説明を求めます。
			2 6年前と3年前に続いて3度目の発生に、「またか」の感がある。3年前再発防止に強い決意で臨んだはずでなかったか。これに対し当局の見解を求めます。
			3 原因はどこにあるのか。機械的なものと人的なものが考えられる。利用者の健康保持を最優先に、今度こそ徹底的に原因究明すべきだがその決意を伺います。
		2 町公用車の運行での安心・安全対策を求めて	1 公用車の車検切れに気付かず職員が乗っていたという「事務誤り」を機に法の規定による定期点検や車検の再確認が始まってから1年。その後の管理状況や責任体制はどうなっているか伺います。
			2 公用車運転前後の記録簿（第2号様式）について、記載事項を伺います。
			3 記載事項の点検チェックはどうしているか伺います。